

令和2年度3学期がスタートしました！

いよいよ3学期を迎えました。本部中学校でも2学期終業式に引き続き間隔を空けての始業式が行われました。3学期の始業式を見ていて、全校生徒の聴く態度が素晴らしくなっていると感じました。聴く態度が素晴らしいので発表する側も気持ちよく発表することができます。また、1年生・2年生も発表者が前に来ると体の向きを発表者に向けるので集中することができると感じました。今後も続けて続けていってほしいです。始業式では、3学期の決意を1年生代表大城拓斗君、2年生梅北遙さん、3年生平良射月君、執行部仲村陽和さんから力強く述べました。代表の決意を各学年とも意識しながら3学期を過ごしていきましょう。



3年生にとっては41日間、1・2年生にとっては50日間と短い学期ですが、3年生にとっては受検・卒業式を迎える、人生の中でも特別な時期となります。毎日を大切に過ごしていきましょう。皆さんの成長を期待しています。

令和3年、丑年もスタートしました！！



今年は丑年、「何事にも先を急がず一步一步着実に物事を進めるのが良い年といわれています。

また、丑という漢字そのものが芽が種子の中で伸びることができない状態を表していると言われ、「これから発展する前ぶれ」とも言われています。

これまで明確な目標を持っていなかった人、目標に対して一步一步努力を続けることができなかつた人も丑年生かして成長できる転機としてみてはどうでしょうか。

私は目標を持つ人は少なくないと思っていますが、目標そのものが明確でなかつたり、そのための取組を継続できない人が多いと感じています。派手でなくて構わないので毎日の取組を実践し、続け、成功する体験を多くの生徒や教師が体感して欲しいと考えています。丑年が、皆様にとって良い年になりますように！！



1年生・2年生にとっての3学期は次の学年の0学期がスタートしているという考え方もできます。みんなより準備を早く済ませ進路選択を



より確実にしてみようか？上の黒板はある学級のスタートの黒板です。一年間の決意を感じます。各学級生徒・教師一体となって『丑年』、成長の年にしていきましょう！！

